

■事業名 ちばぎん キッズセミナー

- 1 主 催
ちばぎんコンサルティングプラザ千葉
- 2 開催日時
平成 26 年 3 月 26 日(水)13:00～15:00
- 3 開催場所
ちばぎんコンサルティングプラザ千葉 セミナールーム
- 4 参加者数
30 名(市内小学校新 2 年生～新 4 年生)



5 プログラム

<第 1 部:銀行のしごと>

- ① 「銀行」って何をしているところ?
- ② 「銀行の三大業務」(預金、貸出、為替)について
- ③ 「名刺交換にチャレンジ」

<第 2 部:銀行員のしごと体験>

- ① 印鑑照合
- ② 窓口業務体験
- ③ 貸金庫見学

<第 3 部:金融資料室見学>

- ① 金融の歴史を学ぶ
- ② 金融クイズに答える
- ③ 外国のお金を学ぶ

■開催報告

ちばぎんキッズセミナーは、銀行の役割について楽しく学ぶとともに、千葉銀行の金融資料室の見学などを通して、金融の歴史など様々なことについて知ってもらうことを目的としています。

今回は、市内の小学校新 2 年生から新 4 年生までの 20 名を応募したところ、はるかに上回る 30 名の児童とその保護者が参加しました。

ちばぎんコンサルティングプラザ千葉の小林さんが講師となって、セミナーが開催されました。

<第1部:銀行の役割>

第1部は、銀行に関する業務の説明です。銀行の三大業務である「預金」「貸出」「為替」について、パネルを使った説明を行いました。

「銀行に行ったことがある人はいますか」という質問には、ほぼ全員が行ったことがあると答えていました。

講師の先生はお年玉を例に挙げ、銀行にお金を預けることのメリットを説明していきます。

子ども達からは、利子がつくメリットの他に、「お金を預けないと使ってしまうから」という意見が出ました。

「為替」についての説明は難しそうでしたが、習い事をしている子どもたちには月謝の支払いなどで認知があるようでした。

社会をぐるぐる回することで、「お金は血液」という講師の先生の説明に、参加したみんなは納得していました。

<第2部:銀行員のしごと体験>

第2部は、銀行員のお仕事体験です。

お金をおろす時に必要な印鑑照合について学びます。

4つの押印があるプリントが配られ、その中から合致するもの同士を選びます。間違い探しのゲームのようですが、字体などが難しく苦戦している様子でしたが、保護者の方も協力していただき、楽しそうに探していました。

窓口体験では、保護者の方がお客様役と、子ども達が銀行員役になってシミュレーションをしました。

カウンター越しに記念写真を撮り、ちょっと恥ずかしそうなお子さんもありました。



<第3部:金融資料室見学>

第3部は、金融資料室見学です。

クイズが与えられ、金融資料室の展示の中から答えを探しました。「千葉銀行は何歳か?」という質問があり、「70歳」という答えに驚くお子さんもいました。

過去と現在の貨幣価値をつりあわせる「デジタル天秤」というコーナーが人気で、「昔の携帯電話1台で、今のパソコンが何台買えるか」などの質問には、保護者の方が熱中していました。

最後に、千葉県のキャラクター「チーバくん」と千葉市動物公園のキャラクター「風太くん」から、1人ずつに修了証が授与されました。

申込にあたっては、お子さんが興味を持って参加を希望した方が多く、保護者からは実際の企業で仕事について教えてくれるのは貴重な経験といった意見をいただきました。

今後も市内企業との連携により、子ども達の仕事体験の機会を増やしていきたいと思います。